

2017年5月30日

# JA共済杯 第51回全日本リトルリーグ野球選手権大会 大会要項

- 大会趣旨** 本大会は少年少女たちの野球競技の普及発展と技術力及び競技のマナーの向上を目的として実施する。全国12連盟の大会予選を経て勝ち上がったリーグによる全国大会であり、栄光に輝いたリーグには日本を代表するリーグとして米国で開催される世界選手権への出場権が与えられる。  
さらに、スポーツ庁の後援を頂き、出場する選手に最高の名誉と誇りを持たせると共に全国のリトルリーグ選手と友情の輪を広げる。
- 名称** JA共済杯第51回全日本リトルリーグ野球選手権大会
- 主催** 公益財団法人 日本リトルリーグ野球協会
- 主管** リトルリーグ信越連盟
- 後援** 三井物産 産経新聞 サンケイスポーツ フジテレビジョン スポーツ庁 長野放送 長野県 新潟県 上田市 各教育委員会 各県警察本部 (財)上田市体育協会
- 特別協賛** JA共済
- 協賛** すかいらく
- 特別協力** パナソニック ヤマハ発動機
- 協力** ミズノ 三井広報委員会 ペンてる 日新航空サービス 共同写真企画 フォトクリエイト
- 会期** 2017年 7月21日(金) 開会式  
22日(土) 1、2回戦  
23日(日) 準決、決勝  
7月24日(月) 予備日
- 会場** 長野県上田市県営上田野球場、上田城跡公園野球場、HIOKI グラウンド
- 出場リーグ** 北海道、東北、信越、北関東、東関東、東京、神奈川、東海 関西、中国、四国、九州、以上12連盟の各優勝リーグに加えて 東北、東京、東海、関西の4連盟から各1リーグの合計16リーグとする。

- 参加資格** 参加リーグと参加選手は2017年トーナメント大会参加資格規定に適合したものに限り、  
(注) リトルリーグ年齢 11歳と12歳  
生年月日 2004年5月1日から2006年8月31日生まれまで
- 試合規則** 2017年リトルリーグ・トーナメントルール並びに本大会特別ルールにより、トーナメント方式  
(勝ち抜き戦)で行う。  
優勝リーグは日本代表として2017年8月、アメリカで開催されるワールドシリーズ(世界大会)への出場権を得る。
- 選手登録** リーグの構成は選手14名以内、監督1名、コーチ2名の計17名以内とする。
- 必要書類** 大会に出場する代表リーグは、登録選手が親または法定後見人と同居中であることを証する居住適格性証明や年齢証明等、世界選手権出場の際に必要な書類(詳細別紙案内)を予め準備し、全日本大会期間中にリーグ責任者が常に携行することを義務付ける。持参した書類は主催者から提示を求められた場合は直ちに応じなければならない。連盟は代表リーグの上記必要書類を事前に精査し承認する。  
なお、必要書類の個人情報には厳重に管理されなければならない。リーグ、連盟が責任を持って対応する。
- 審判** 審判員は日本協会から、必要に応じて各連盟理事長宛に派遣依頼をする。各連盟理事長は、自連盟審判部長と協議して派遣する審判員を召集し、日本協会に通知する。大会審判長は日本協会(運営委員会規則・審判部)が指名する。
- 費用** 本大会に出場する代表リーグの経費は次の通りとする。  
①登録された選手14名以内と監督1名、コーチ2名の宿泊費(夕食・朝食付)は、日本協会が負担する。  
②対応は開会式当日の7月21日(金)の夕食からで、敗退時点で打ち切りとする。ただし、勝敗に関係なく全員2泊とする。  
③昼食代は各リーグの負担とする。  
④出場リーグの交通費は支給しない。  
ただし、遠隔地連盟(北海道、四国、中国、九州)代表には最寄駅間のJR片道運賃分を日本協会が補助する。  
③世界大会に出場する日本代表の渡航関連経費(パスポート、ESTA取得、旅行保険等)と国内移動費はリーグ負担とする。
- 表彰規定** 表彰は下記の各項目を授与する。  
1. 優勝リーグには賞状、優勝旗、優勝杯、金メダル、記念ボール  
2. 優勝リーグには賞状、準優勝杯、銀メダル、記念ボール  
3. 3位リーグ(2リーグ)には賞状、トロフィー、銅メダル記念ボール  
4. その他のリーグには賞状  
(注) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとし、翌年返還の際にレプリカを贈る。
- 宿泊** 代表リーグの宿舎は主管連盟が確保し、日新航空サービス社が各代表リーグに斡旋対応をする。

- 応 援** リトルリーグベースボール憲章の精神にのっとり、リトルリーグにふさわしくない内容のものは禁止する。
- リーグ管理** 参加リーグは、必ず会長または会長を代行する責任者（監督、コーチ以外）が引率し、大会期間中、選手のすべての行動及びリーグ関係者の応援等について全責任を持ち、リーグの管理をしなければならない。責任者はリーグと同宿することが望ましい。また、宿舎では利用規約に違反した事項の責任は当該リーグが負わなければならない。
- 健康管理** 医師の健康証明書によって健康が保証された選手でも、本大会に参加してから疾病等の理由で大会実行委員会がその選手の試合出場を不相当と判断した場合は出場できない。前記のような選手が多発してチームが構成できない場合は、その試合を中止して相手チームに勝利を与える。
- 傷害処置** 主催者は大会参加の選手、指導者に対する傷害保険及び賠償責任保険に加入する。大会中、不慮の負傷疾病等に対して、主催者は応急の手当てを施す。また、役員および選手は、健康保険証（コピー）を必ず持参しなければならない。
- 試合アナウンスとプラカード** 参加各リーグは当該試合のアナウンサー 2 名派遣の協力をする。参加各リーグはリーグ旗及びプラカード（白地に黒または青文字）を持参すること。連盟大会の優勝旗は不要。
- 問い合わせ** 大会規則、運営・案内等で問い合わせがある場合は事前に文書またはメール添付で下記連絡先に提出して下さい。
- そ の 他** 大会中、不測の事態が発生したときは主催者と当該者の間で速やかに措置するものとする。試合前後のグラウンド整備について、当該試合の両リーグ保護者（5名）が協力する。人数をそろえられない場合は予め主管連盟へ連絡すること。

以 上